

まちかどトーク（守山地区）議事要旨

日時：令和8年2月6日（金）19:00～20:25

場所：守山地域交流センター

参加者：47人

1 市長あいさつ

2 市政に関する説明

「地区の現状と今後のあり方のひとつの提案」について地域課から説明の後、質疑応答

参加者

毎年、スポーツの日に体育施設の無料開放を実施しているが、グラウンド・ゴルフ場も対象施設に加えてほしい。

参加者

多機能地域自治を導入した3地区（牧野・福田・定塚地区）は、導入にあたり、どのように取組み、どう変わったのか。

地域課

3地区では約2年をかけて住民アンケートや既存事業の棚卸を実施、座談会を開催し、現状や課題の意見交換を行った。その後、設立準備委員会を経て、「地域づくり協議会」を設立した。地域づくり協議会の設立により、自治会や各種団体の情報共有や連携は強化されたが、各種団体が部会ごとに一体化して活動する体制は一足飛びに移行することは困難である。できることから各種団体の行事や事業の重ね合わせを行っている。

参加者

地域運営の見直しのため、地域にどのようにアドバイスしているのか。

地域課

地域活動を継続していくためには、今までのやり方を変える必要があるが、行政が強制することはしていない。地域の活動や運営を見直したいという想いに対して、その段取りや進め方をしっかりとサポートしていきたい。

参加者

高齢化の進展により、離農する人が増加している。加工米や備蓄米を出荷しているが、利益は少なくメリットがない。こうした状況が改善されるよう考えてほしい。

参加者

高岡北 IC から国道8号線までの接続道路の整備状況を知りたい。
道路のゴミ拾いを行う団体に交付される補助金額を、平成29年の減額前に戻してほしい。

市長

高岡環状道路（下田交差点から高岡北 IC までの区間）は国が段階を踏んで整備を進めており、早期に整備されるよう国に要望を続けていく。
補助金については、過去に一斉に見直した経緯があり、特定の補助金を引き上げること

は難しい。

参加者

数年先の市の姿について、具体的に示してほしい。

市長

公共交通が充実した歩ける街づくりを目指したい。そのためには税収を増やす必要があり、企業団地の整備も必要である。

「ワクワクするまち」「人に優しいまち」をキーワードに令和 8 年度予算の編成を進めている。

参加者

「二上山トレイルラン」や「TOYOTA GAZOO Racing」で訪れる人もいるため、二上万葉ラインを観光バスが走行できるようにしてほしい。

3 意見交換

「高岡市人口ピラミッド」を基に、市長より説明の後、意見交換

参加者

独自の思い切った子育て施策を実施してほしい。

市長

0 歳児を対象におむつ券を給付しており、継続を予定している。また、この 4 月からいわゆる小学校の給食費無償化が始まり、給食費について国の定める基準を超えた分を市が負担することとしている。

参加者

郷土愛を根付かせることで、こどもや孫が高岡市に誇りを持ち、住み続けてくれるまちになると思う。地域で実施している二上山登山は、郷土愛の向上につながると考えている。

市長

子育てや教育に係る施策にも力を入れていく。こども自らが考える探究教育や英語教育を実施し、未来への投資を行っていく。

参加者

高岡市の空き家対策について伺いたい。

市長

関係機関と連携し、高岡市空き家活用推進協議会を設置している。空き家バンクの契約件数も伸びており、固定資産税の通知を送付する際に、空き家の売却等を推奨するチラシを同封している。

参加者

積雪量に市内で地域差がある。守山地区は積雪量が多いため、除雪出動の際に配慮してほしい。

市長

除雪車の出動基準（積雪深 10cm 以上）は決められており、複数箇所を観測して出動の判断を行っている。国に対しても除雪費用に係る特別地方交付税を要望している。